

付 属 資 料

1 魚沼市の概況

- (1) 世帯数・人口
- (2) 土地利用の現況

2 計画策定までの経過報告

3 魚沼市環境市民アンケート集計表 <概要版>

1 魚沼市の概況

(1) 世帯数・人口

年度(各4月1日)	平成18年度	平成19年度	平成20年度
世帯数	13,528世帯	13,479世帯	13,474世帯
人口	43,709人	43,202人	42,566人

(資料) 住民基本台帳

(2) 土地利用の現況

総面積	田 1	畑 1	宅地 2	池沼 2	森林 3	原野 3	雑種地 その他
946.93 km ²	33.00 km ²	5.40 km ²	8.61 km ²	9.45 km ²	797.80 km ²	3.80 km ²	88.87 km ²
(割合)	3.48%	0.57%	0.91%	1.00%	84.25%	0.40%	9.39%

(資料) 平成19年度市勢要覧

2 計画策定までの経過報告

期 日	策 定 経 過
平成18年 2月15日	環境基本計画策定に係る市民アンケート配布
平成18年11月30日	第1回魚沼市環境委員会を開催(別表1) ・ 環境基本条例等の審議
平成18年12月22日	第2回魚沼市環境委員会を開催 ・ 環境基本条例等の審議 環境基本計画策定に係る市民アンケート集計
平成19年 4月 1日	魚沼市環境基本条例施行
平成19年 5月15日	平成19年度第1回魚沼市環境審議会の開催(別表2) ・ 環境基本計画制定に向けた大綱審議
平成19年12月 3日	平成19年度第2回魚沼市環境審議会の開催 ・ 環境基本計画素案 提出・審議
平成20年 2月20日	平成19年度第3回魚沼市環境審議会の開催 ・ 環境基本計画素案 提出・審議
平成20年 5月28日	平成20年度第1回魚沼市環境審議会の開催 ・ 環境基本計画素案 提出・審議
平成20年10月 7日	平成20年度第2回魚沼市環境審議会の開催 ・ 環境基本計画素案 提出・審議
平成20年12月10日	パブリックコメント実施(平成21年1月9日まで)
平成21年 1月22日	平成20年度第3回魚沼市環境審議会の開催 ・ 環境基本計画素案 提出・計画(案)の承認
平成21年 2月 4日	環境基本計画の決定
平成21年 3月25日	環境基本計画の発行

(別表1) 魚沼市環境委員会委員名簿(平成18年度)

(敬称略)

役職	氏名	備考	期間
会長	関矢 孝吉	新潟県地球温暖化防止活動推進員	
副会長	浅井 二郎	新潟県入広瀬地域鳥獣保護員	
委員	山田 光子	小出郷リサイクル事業推進協議会委員	
委員	星 周一	奥只見湖・鷹ノ巣・平ヶ岳自然環境保護員	~H18.12.8
委員	近 忠良	新潟県広神・守門地域自然環境保護員	H18.12.9~
委員	永野 多美雄	新潟県南魚沼地域振興局 健康福祉環境部 環境センター長	
委員	神田 晃成	新潟県小出警察署 刑事生活安全課長	
委員	星 孝司	魚沼市議会議員(福祉環境委員長)	
委員	桜井 君代	新潟県魚沼市消費者協会 副会長	

(別表2) 魚沼市環境審議会委員名簿(平成19年度~)

(敬称略)

役職	氏名	備考	期間
会長	関矢 孝吉	新潟県地球温暖化防止活動推進員	
副会長	浅井 二郎	新潟県入広瀬地域鳥獣保護員	
委員	山田 光子	小出郷リサイクル事業推進協議会委員	
委員	近 忠良	新潟県広神・守門地域自然環境保護員	
委員	植村 達夫	新潟県南魚沼地域振興局 健康福祉環境部 環境センター長	
委員	渡辺 寿智	新潟県小出警察署 刑事生活安全課長	
委員	星 孝司	魚沼市議会議員(福祉環境委員長)	~H19.8.21
委員	星野 邦子	魚沼市議会議員(福祉環境委員長)	H19.8.22~
委員	桜井 君代	新潟県魚沼市消費者協会 副会長	



環境審議会



環境審議会視察

3 魚沼市環境市民アンケート集計表 <概要版>

アンケート調査の目的と概要

1. 目的

今後策定する「魚沼市環境基本計画」に市民、事業者の意見を反映させるために実施した。

2. 調査方法

調査対象 市内在住者 1,500人・市内事業所 200社

調査方法 無作為抽出

ただし、

- ・合併前の旧町村地域をさらに分割し、地域ごとの意見を把握することとした。
- ・抽出については、全対象者に対する抽出率により、地域及び性別ごとに抽出数を求めた。
- ・事業所については、産業別全職種に対する抽出により、抽出数を求めた。

配布と回収 郵送による配布及び回収

調査時期 平成18年3月

回収率

市民	男	女	不明	計
配布数	745	755		1,500
回収数	418	437	19	874
回収率	56.11%	57.88%		58.27%

事業所	男	女	計
配布数	191	9	200
回収数	109	9	118
回収率	57.07%	100.00%	59.00%

総計	男	女	不明	計
配布数	936	764		1,700
回収数	527	446	19	992
回収率	56.30%	58.38%		58.35%

年齢別構成率

年齢	回答数	構成率
18～19歳	8	0.8%
20～29歳	75	7.6%
30～39歳	107	10.8%
40～49歳	148	14.9%
50～59歳	211	21.3%
60～69歳	160	16.1%
70～79歳	159	16.0%
80歳以上	103	10.4%
不明	21	2.1%
計	992	100.0%

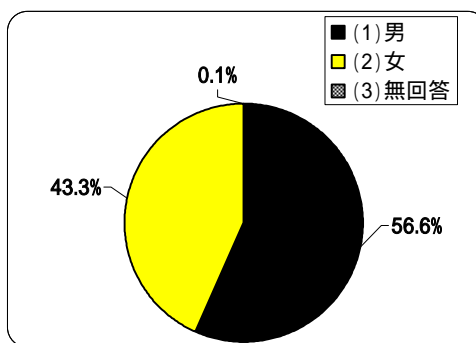


地区別回収率

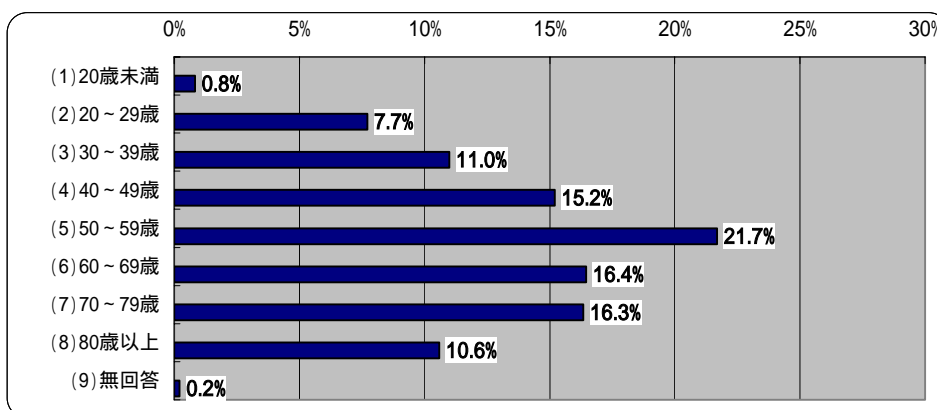
旧町村名	地区名	配布数	回収数	回収率
堀之内町	堀之内地区	164	111	67.7%
	城下地区	63	29	46.0%
	宇賀地地区	72	44	61.1%
	田川入地区	57	34	59.6%
小出町	小出島・佐梨地区	324	170	52.5%
	青島・川西地区	51	30	58.8%
	干溝・伊米ヶ崎地区	114	59	51.8%
湯之谷村	井口新田～吉田地区	168	81	48.2%
	大沢・葎沢地区	31	19	61.3%
	芋川以東地区	57	37	64.9%
広神村	藪神地区	152	93	61.2%
	広瀬地区	187	102	54.5%
守門村	須原地区	122	80	65.6%
	上条地区	63	38	60.3%
入広瀬村	入広瀬地区	75	46	61.3%
	不明		19	
	計	1,700	992	58.4%

【回答者の内訳】

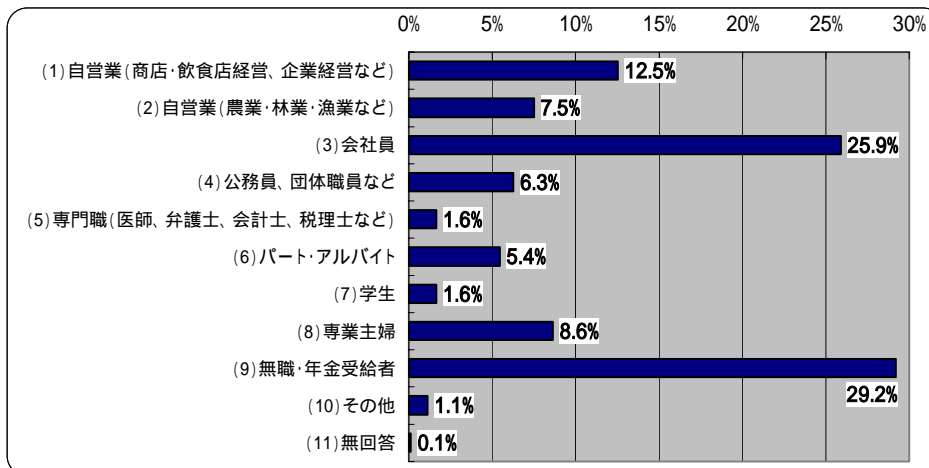
Q1 あなたの性別をお答え下さい。



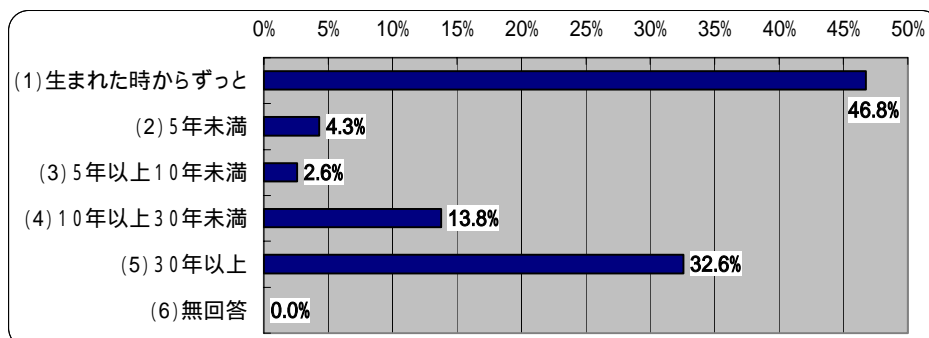
Q2 あなたの年齢をお答え下さい。



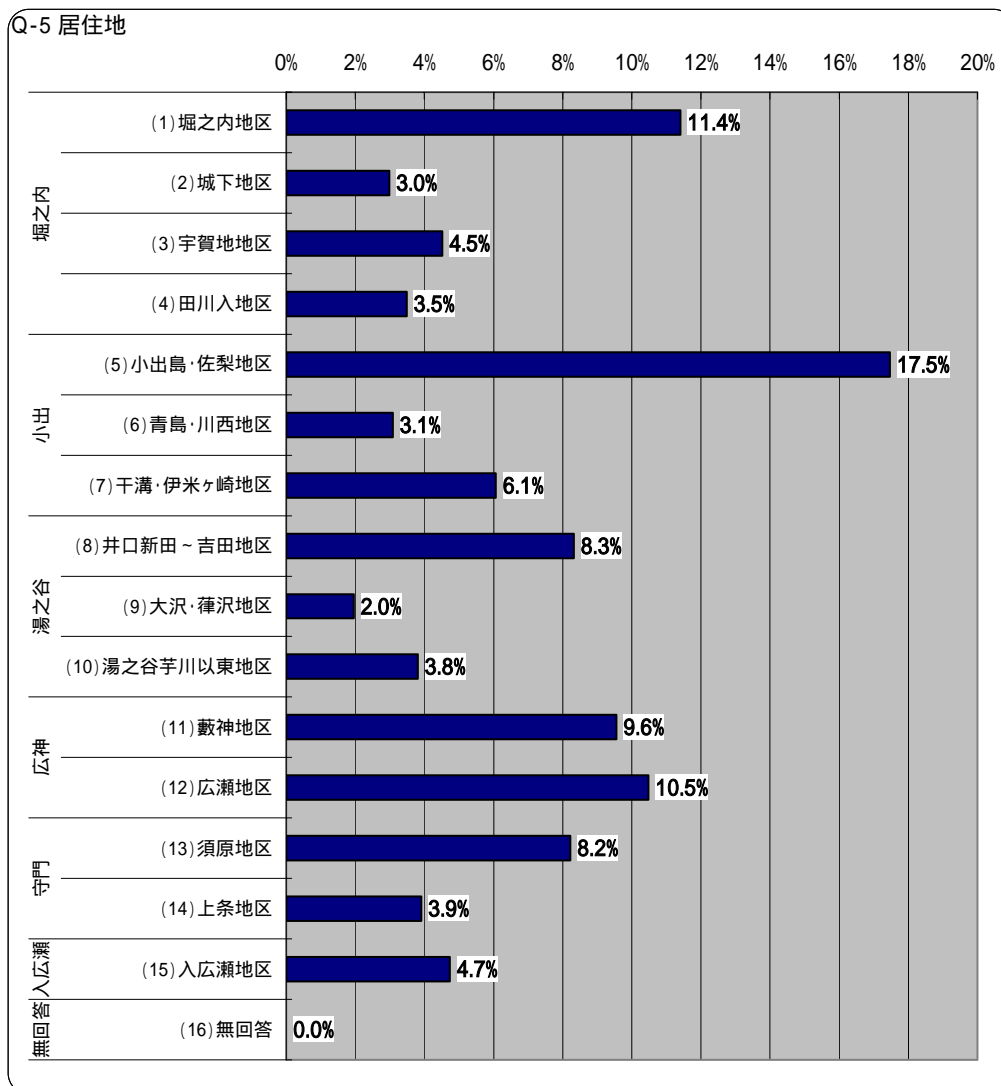
Q3 あなたの職業をお答え下さい。



Q4 あなたの市内在住歴をお答え下さい。

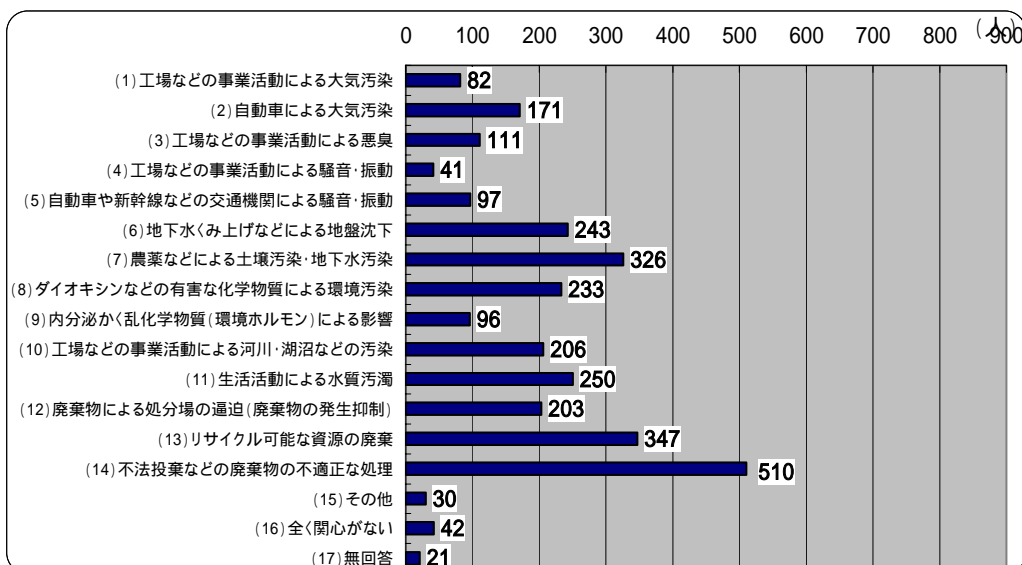


Q5 あなたがお住まいになっている地区をお答え下さい。

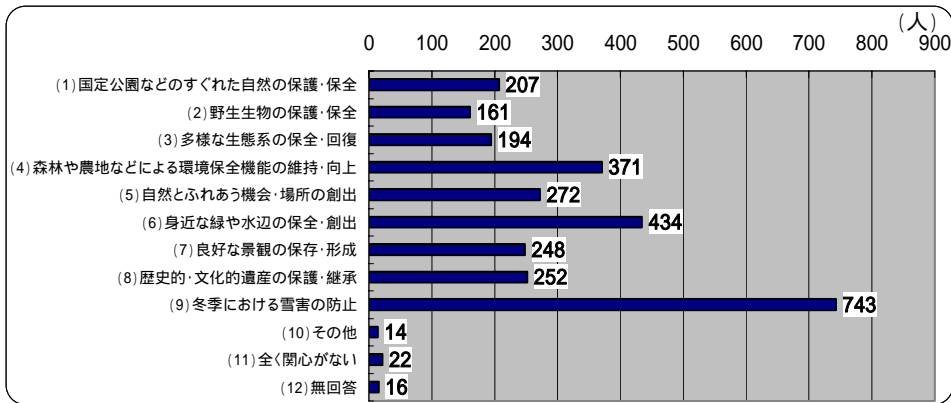


【環境への関心】

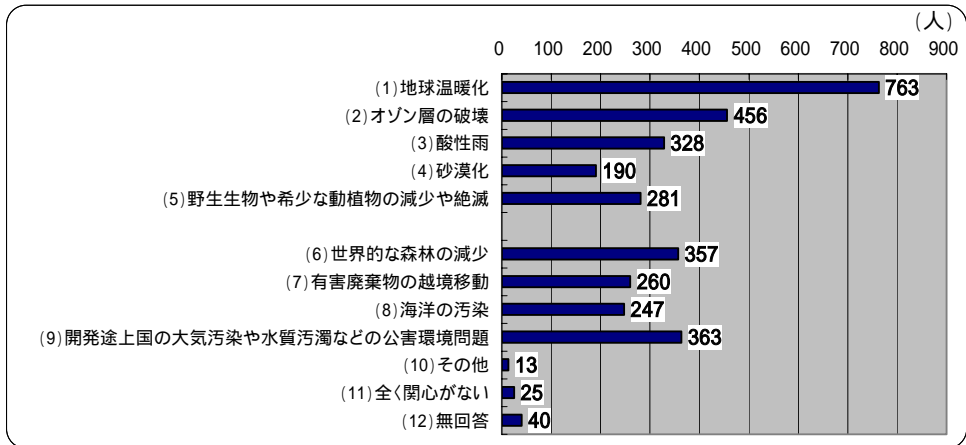
Q6-1 魚沼市の生活環境について、どのようなことに関心がありますか？
(複数回答可)



Q6-2 魚沼市における自然環境・快適環境について、どのようなことに関心がありますか？
(複数回答可)



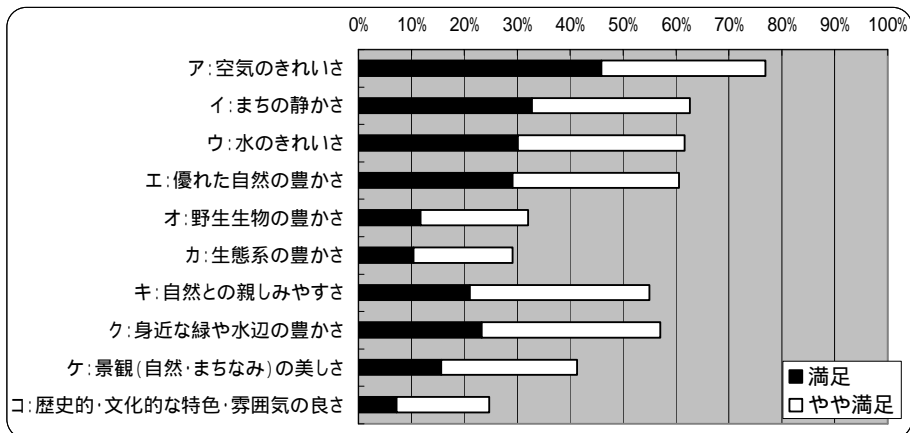
Q6-3 地球における環境問題について、どのような問題に関心がありますか？
(複数回答可)



【おめまの環境に対する意識】

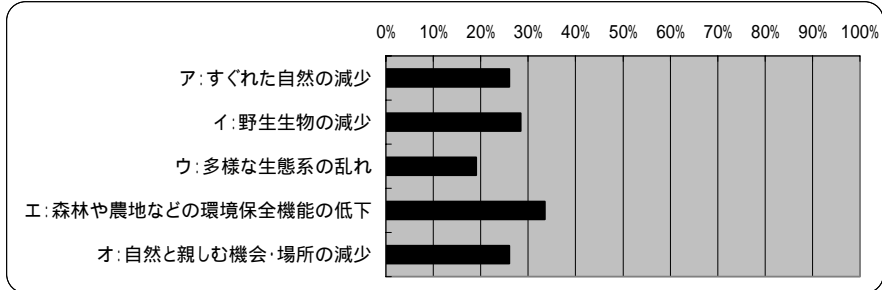
Q7 あなたがお住まいの周辺の環境について、どのように感じていますか？

	満足	やや満足	計	割合
ア: 空気のきれいさ	447	301	748	76.9%
イ: まちの静かさ	319	290	609	62.6%
ウ: 水のきれいさ	293	307	600	61.7%
エ: 優れた自然の豊かさ	283	306	589	60.5%
オ: 野生生物の豊かさ	114	198	312	32.1%
カ: 生態系の豊かさ	101	182	283	29.1%
キ: 自然との親しみやすさ	205	330	535	55.0%
ク: 身近な緑や水辺の豊かさ	226	329	555	57.0%
ケ: 景観(自然・まちなみ)の美しさ	152	250	402	41.3%
コ: 歴史的・文化的な特色・雰囲気の良い	70	170	240	24.7%



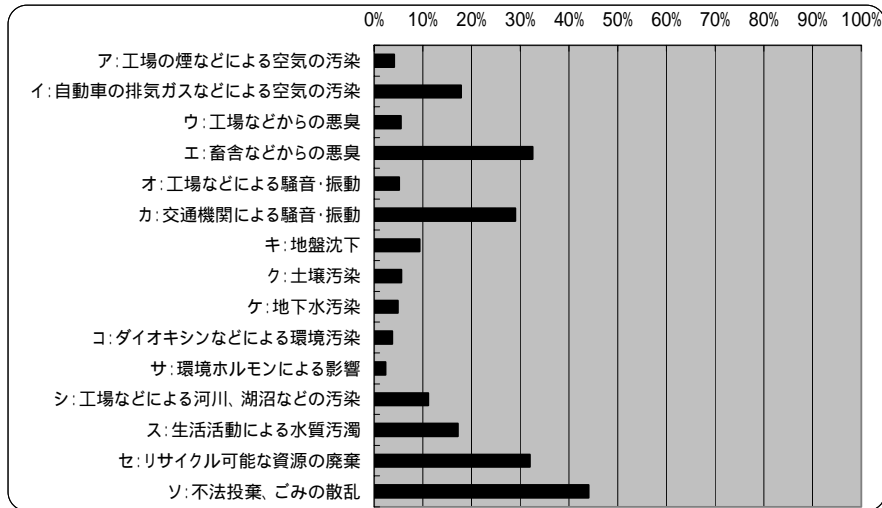
Q8 - 1 自然環境について、現在、次のような問題が生じていますか？

	生じている	割合
ア:すぐれた自然の減少	253	26.0%
イ:野生生物の減少	277	28.5%
ウ:多様な生態系の乱れ	185	19.0%
エ:森林や農地などの環境保全機能の低下	326	33.5%
オ:自然と親しむ機会・場所の減少	253	26.0%



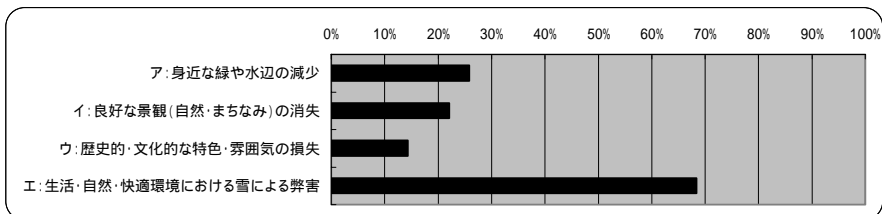
Q8 - 2 生活環境について、現在、次のような問題が生じていますか？

	生じている	割合
ア:工場の煙などによる空気の汚染	40	4.1%
イ:自動車の排気ガスなどによる空気の汚染	174	17.9%
ウ:工場などからの悪臭	54	5.5%
エ:畜舎などからの悪臭	316	32.5%
オ:工場などによる騒音・振動	50	5.1%
カ:交通機関による騒音・振動	282	29.0%
キ:地盤沈下	91	9.4%
ク:土壌汚染	55	5.7%
ケ:地下水汚染	47	4.8%
コ:ダイオキシンなどによる環境汚染	36	3.7%
サ:環境ホルモンによる影響	23	2.4%
シ:工場などによる河川、湖沼などの汚染	108	11.1%
ス:生活活動による水質汚濁	167	17.2%
セ:リサイクル可能な資源の廃棄	311	32.0%
ソ:不法投棄、ごみの散乱	428	44.0%



Q8 - 3 快適環境について、現在、次のような問題が生じていますか？

	生じている	割合
ア:身近な緑や水辺の減少	251	25.8%
イ:良好な景観(自然・まちなみ)の消失	215	22.1%
ウ:歴史的・文化的な特色・雰囲気への損失	139	14.3%
エ:生活・自然・快適環境における雪による弊害	665	68.3%

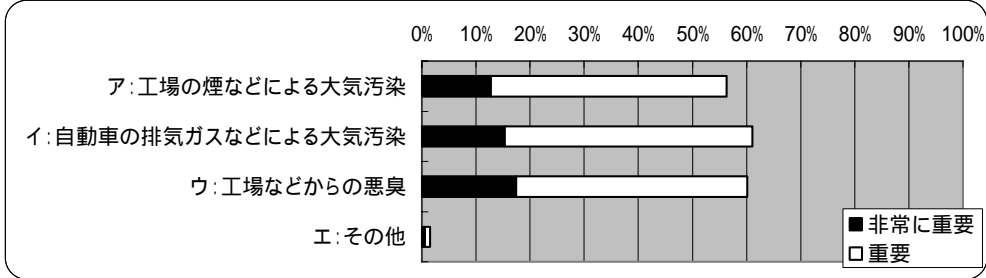


【将来へ向けての環境の取り組み】

Q9 - 1 魚沼市の環境基本計画を策定する上で、あなたはどのような項目(生活環境関連)に重点をおくべきだと思いますか？

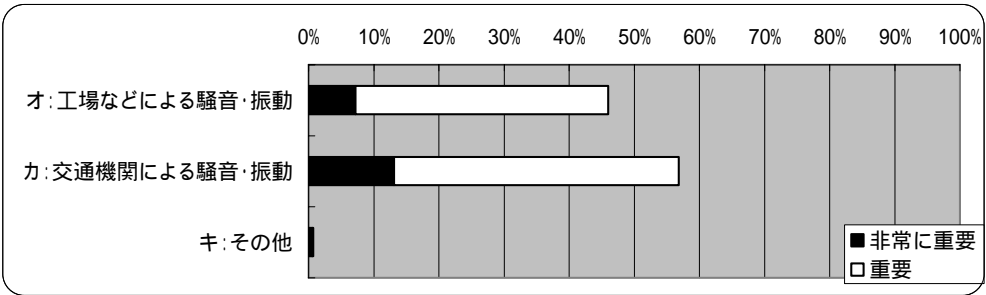
空気がさわやかなまち「うおぬま」について

	非常に重要	重要	計	割合
ア:工場の煙などによる大気汚染	124	424	548	56.3%
イ:自動車の排気ガスなどによる大気汚染	149	445	594	61.0%
ウ:工場などからの悪臭	169	416	585	60.1%
エ:その他	6	9	15	1.5%



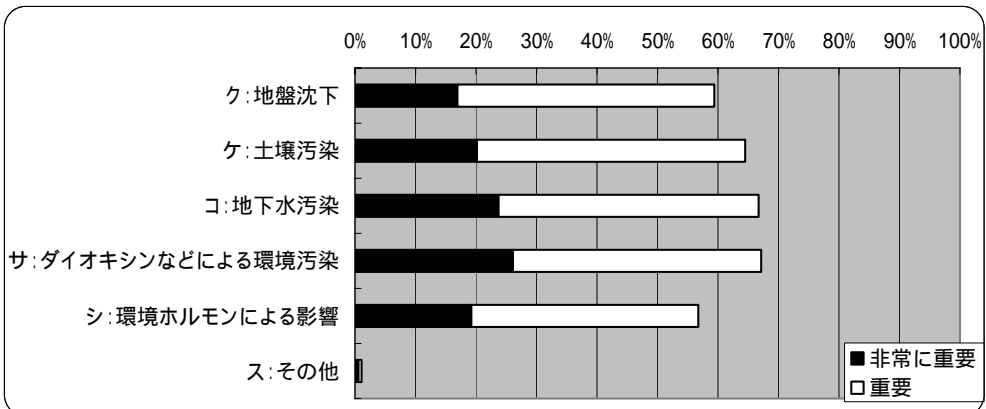
静かなまち「うおぬま」について

	非常に重要	重要	計	割合
オ:工場などによる騒音・振動	70	378	448	46.0%
カ:交通機関による騒音・振動	128	425	553	56.8%
キ:その他	5	2	7	0.7%



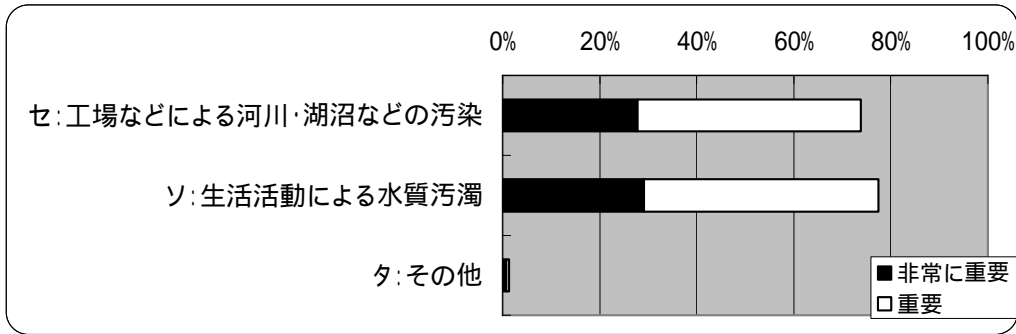
安心して暮らせるまち「うおぬま」について

	非常に重要	重要	計	割合
ク:地盤沈下	165	413	578	59.4%
ケ:土壌汚染	196	432	628	64.5%
コ:地下水汚染	231	418	649	66.7%
サ:ダイオキシンなどによる環境汚染	254	399	653	67.1%
シ:環境ホルモンによる影響	187	365	552	56.7%
ス:その他	6	5	11	1.1%



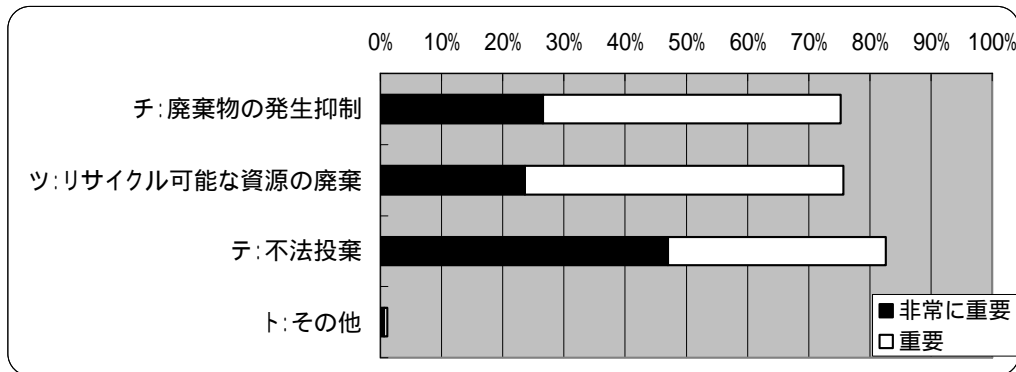
水がきれいなまち「うおぬま」について

	非常に重要	重要	計	割合
セ:工場などによる河川・湖沼などの汚染	271	447	718	73.8%
ソ:生活活動による水質汚濁	283	470	753	77.4%
タ:その他	7	6	13	1.3%



クリーンなまち「うおぬま」について

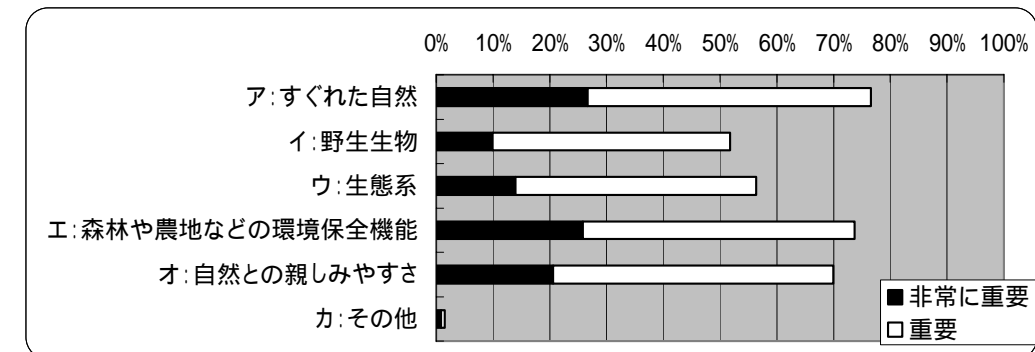
	非常に重要	重要	計	割合
チ:廃棄物の発生抑制	259	473	732	75.2%
ツ:リサイクル可能な資源の廃棄	230	506	736	75.6%
テ:不法投棄	457	347	804	82.6%
ト:その他	6	5	11	1.1%



Q9-2 魚沼市の環境基本計画を策定する上で、あなたはどのような項目(自然環境関連)に重点をおくべきだと思いますか？

自然豊かなまち「うおぬま」について

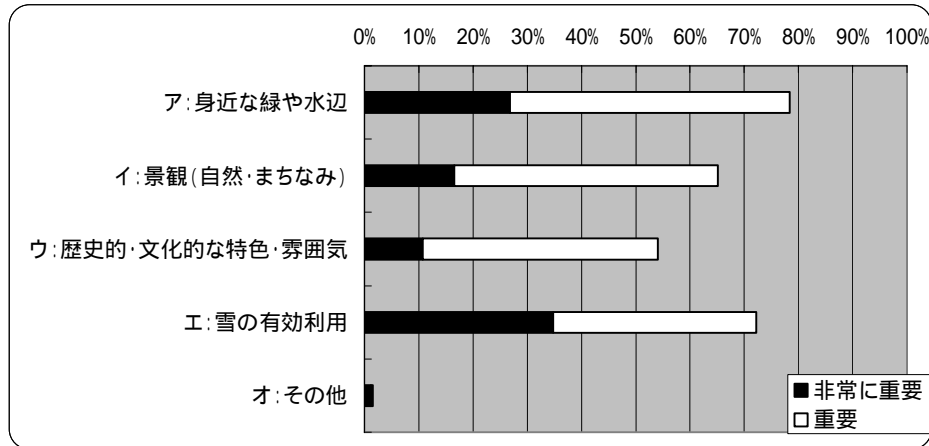
	非常に重要	重要	計	割合
ア:すぐれた自然	260	485	745	76.6%
イ:野生生物	97	407	504	51.8%
ウ:生態系	136	412	548	56.3%
エ:森林や農地などの環境保全機能	251	466	717	73.7%
オ:自然との親しみやすさ	200	481	681	70.0%
カ:その他	8	7	15	1.5%



Q9 - 3 魚沼市の環境基本計画を策定する上で、あなたはどのような項目(快適環境関連)に重点をおくべきだと思いますか？

快適なまち「うおぬま」について

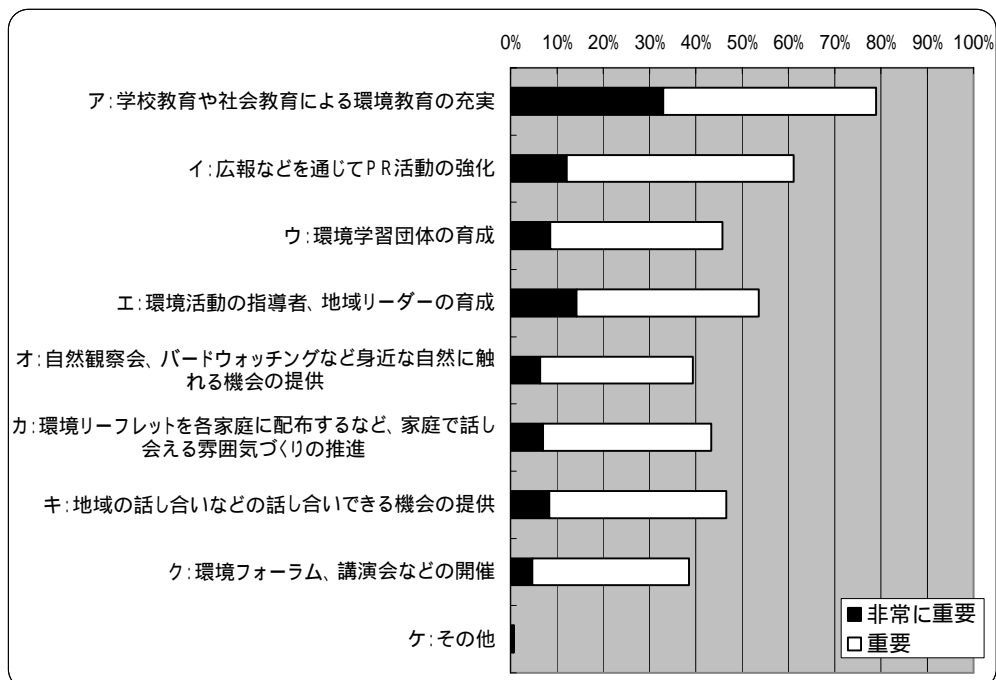
	非常に重要	重要	計	割合
ア:身近な緑や水辺	261	502	763	78.4%
イ:景観(自然・まちなみ)	161	473	634	65.2%
ウ:歴史的・文化的な特色・雰囲気	104	422	526	54.1%
エ:雪の有効利用	338	365	703	72.3%
オ:その他	11	4	15	1.5%



Q9 - 4 魚沼市の環境基本計画を策定する上で、あなたはどのような施策(環境への取り組み関連)に重点をおくべきだと思いますか？

みんなで環境保全に取り組むまち「うおぬま」について

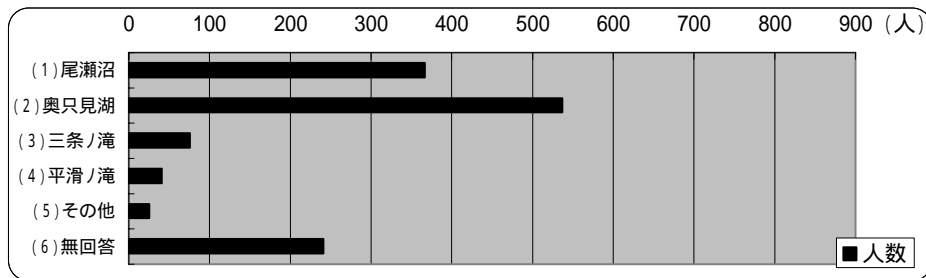
	非常に重要	重要	計	割合
ア:学校教育や社会教育による環境教育の充実	321	447	768	78.9%
イ:広報などを通じてPR活動の強化	118	477	595	61.2%
ウ:環境学習団体の育成	84	361	445	45.7%
エ:環境活動の指導者、地域リーダーの育成	139	383	522	53.6%
オ:自然観察会、バードウォッチングなど身近な自然に触れる機会の提供	62	321	383	39.4%
カ:環境リーフレットを各家庭に配布するなど、家庭で話し会える雰囲気づくりの推進	68	354	422	43.4%
キ:地域の話し合いなどの話し合いできる機会の提供	81	372	453	46.6%
ク:環境フォーラム、講演会などの開催	46	329	375	38.5%
ケ:その他	6	1	7	0.7%



Q10 魚沼市環境資源について、あなたが他の市町村に「誇れる」、「自慢したい」と考えるものはありますか？（複数回答可）

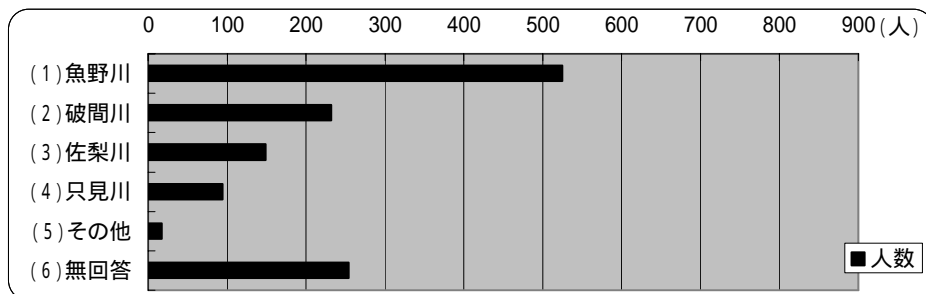
うおぬまの水資源は

	人数	割合
(1)尾瀬沼	367	28.5%
(2)奥只見湖	537	41.7%
(3)三条ノ滝	76	5.9%
(4)平滑ノ滝	41	3.2%
(5)その他	25	1.9%
(6)無回答	241	18.7%
	1287	100.0%



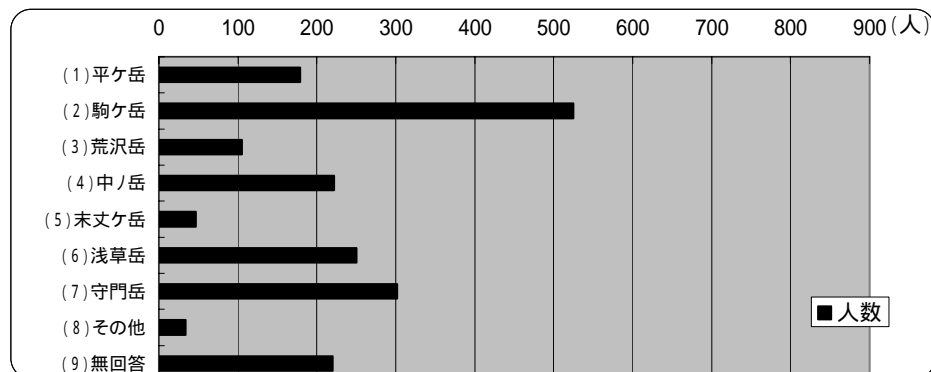
うおぬまの河川は

	人数	割合
(1)魚野川	525	41.3%
(2)破間川	232	18.3%
(3)佐梨川	149	11.7%
(4)只見川	94	7.4%
(5)その他	17	1.3%
(6)無回答	254	20.0%
	1271	100.0%



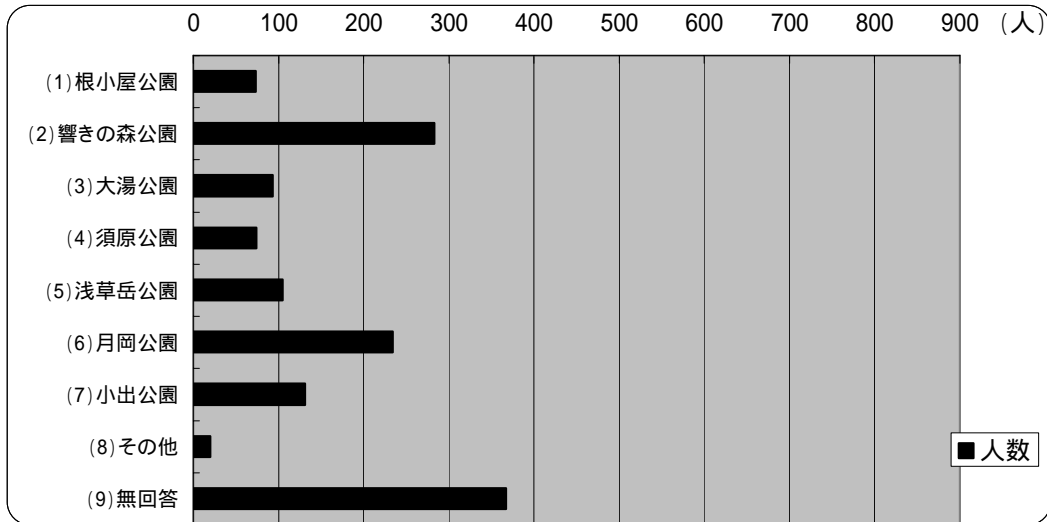
うおぬまの山々は

	人数	割合
(1)平ヶ岳	179	9.5%
(2)駒ヶ岳	525	27.9%
(3)荒沢岳	105	5.6%
(4)中ノ岳	222	11.8%
(5)末丈ヶ岳	47	2.5%
(6)浅草岳	250	13.3%
(7)守門岳	302	16.0%
(8)その他	34	1.8%
(9)無回答	220	11.7%
	1884	100.0%



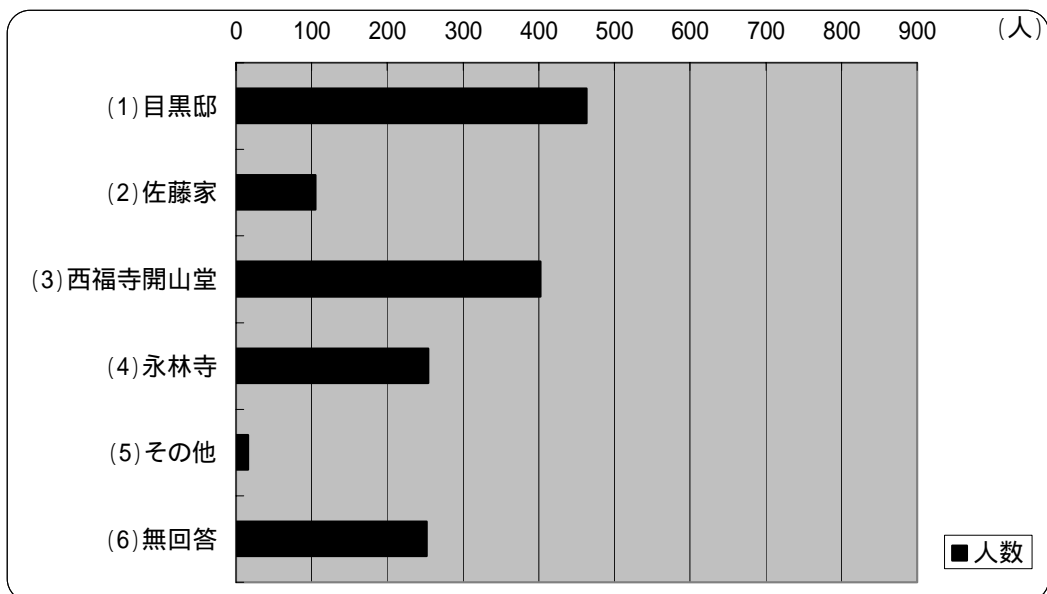
うおぬまの緑あふれる公園は

	人数	割合
(1)根小屋公園	73	5.3%
(2)響きの森公園	283	20.5%
(3)大湯公園	93	6.7%
(4)須原公園	74	5.4%
(5)浅草岳公園	105	7.6%
(6)月岡公園	234	17.0%
(7)小出公園	131	9.5%
(8)その他	20	1.4%
(9)無回答	367	26.6%
	1380	100.0%



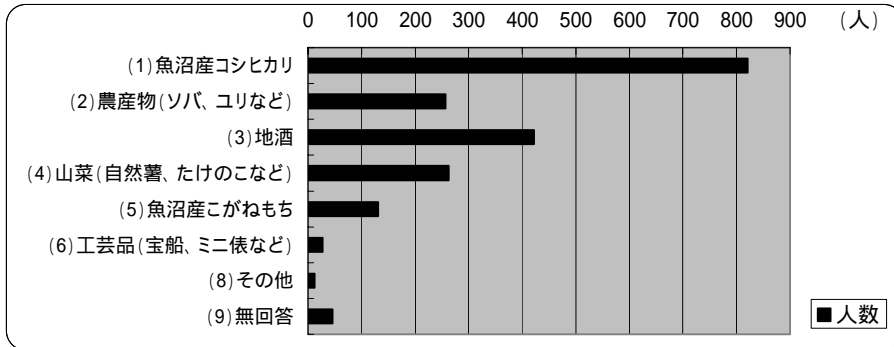
うおぬまの歴史的・文化的遺産は

	人数	割合
(1)目黒邸	463	31.0%
(2)佐藤家	105	7.0%
(3)西福寺開山堂	402	26.9%
(4)永林寺	254	17.0%
(5)その他	16	1.1%
(6)無回答	252	16.9%
	1492	100.0%



うおぬまの特産物は

	人数	割合
(1) 魚沼産コシヒカリ	821	41.5%
(2) 農産物(ソバ、ユリなど)	257	13.0%
(3) 地酒	422	21.3%
(4) 山菜(自然薯、たけのこなど)	263	13.3%
(5) 魚沼産こがねもち	131	6.6%
(6) 工芸品(宝船、ミニ俵など)	27	1.4%
(8) その他	12	0.6%
(9) 無回答	46	2.3%
	1979	100.0%



Q11 今後のまちづくりを進めるにあたり、環境保全と開発のバランスについて、あなたはどのようにお考えですか。

	人数	割合
(1) 地域の発展や便利さを求めず、環境保全を優先すべき	112	11.5%
(2) 地域の発展や便利さにつながる開発であれば、環境保全上の支障がない範囲で実施してもよい	611	62.8%
(3) 現状のままで何もなくて良い	44	4.5%
(4) 地域の発展や便利さにつながる開発であれば、少くとも環境を損なっても仕方がない	84	8.6%
(5) 環境を犠牲にしても地域の発展や便利さを求めるべき	10	1.0%
(6) わからない	53	5.4%
(7) 無回答	59	6.1%
	973	100.0%

